

一般財団法人 伊藤忠兵衛基金

2021 年度 事業報告

目次

1. ごあいさつ	P2
2. 沿革	P3
4. 事業活動報告（2020年度～2021年度）	P4-5
5. 寄附活動報告（2020年度～2021年度）	P6

一般財団法人 伊藤忠兵衛基金



代表理事 伊藤 勲 ごあいさつ

2012年4月1日に一般財団法人 伊藤忠兵衛基金として新たなスタートを切ってから、本年度で10年目を迎えます。当財団は国家社会から蒙った恩恵に報いるため、昭和14年（1939年）、二代伊藤忠兵衛はじめ伊藤忠商事株式会社、丸紅株式会社がその基金を拠出して設立した財団であります。これまでも日本の文化興隆を目的として、学費補給・学術研究の助成・文化厚生事業の助成を対象とした支援を実施してまいりました。今後は、より一層目的に沿った事業の充実を図るとともに運営管理体制を整備し、学術・文化の振興及び青少年の育成に寄与すべく努力してまいります。なにとぞ、皆様方の一層のご指導ご支援を賜りますよう、今後とも宜しくお願い申し上げます。

沿革

昭和14年5月30日 文部省、厚生省から設立許可される。

設立発起人：

伊藤忠兵衛 伊藤竹之助 古川鐵次郎

設立時の理事：

平生鈺三郎（理事長）	村田省蔵（大阪商船社長）
松本烝治（前商工大臣）	岸本吉左衛門（前岸本商店社長）
後藤文夫（前総代理）	伊藤忠兵衛（伊藤忠商事社長）
楠本長三郎（大阪帝大総長）	伊藤竹之助（伊藤忠商事専務）
唐沢俊樹（前警保局長）	古川鐵次郎（丸紅専務）

昭和14年度の第1回事業

文化事業助成費・	10,000 円を支出
厚生事業助成費・	10,000 円を支出
学術研究助成費・	8 件、13,000 円を支出
学費補給 20 名、	6,600 円を支出

昭和20年12月	植場鐵三が理事長に就任
昭和39年3月	伊藤茂八郎が理事長に就任
昭和56年11月	文部省、厚生省両省の所管から、文部省の専管法人に変更が許可され、同時に当会規約の一部変更の許可を取得
昭和58年10月	伊藤恭一が理事長に就任
平成2年3月	海外留学生制度を導入し、エル・サルバドルから留学生第1号を迎える。
平成6年10月	宇野 収が理事長に就任
平成12年12月	伊藤 勲が理事長に就任
平成24年4月	内閣府より「一般財団法人」の認可を受け、財団法人を伊藤忠兵衛基金へ名称変更

事業活動報告

	(2020 年度実績)	(2021 年度実績)
学術研究事業助成	6,000,000 円	6,000,000 円
学費の補助	6,000,000 円	6,000,000 円
文化厚生事業助成	15,500,000 円	20,500,000 円
合計	27,500,000 円	32,500,000 円

2021 年（事業内訳）

・学術研究事業助成

『対象 若手研究者及び先生（講師・准教授・助教等）』

名古屋大学・京都大学・大阪大学・神戸大学の 4 大学 計 12 名
に 1 人あたり 50 万円で計 600 万円を助成。

・学費補給

『対象 博士課程後期の学生』

名古屋大学・京都大学・大阪大学・神戸大学の 4 大学 計 12 名
に 1 人あたり 50 万円で計 600 万円を助成。

・文化厚生事業助成

甲南小学校 『国際理解教育にたいする助成』 : 600 万円

滋賀大学 『伊藤忠兵衛の経営活動に関する総合研究』 : 350 万円

甲南大学 『バイオナノテクノロジー研究に対する助成』 : 500 万円

甲南大学 『留学生に対する奨学金』 : 0 万円

海陽学園 『教育振興に関する寄附』 : 300 万円

公益財団法人豊郷済美会 : 300 万円

合計 2,050 万円

令和3年度 事業報告書
(自2021年4月1日～至2022年3月31日)

一般財団法人 伊藤忠兵衛基金

1. 学術研究の助成
下記12件 合計6,000,000円を交付した。

対 象 先	内 容	金 額
名古屋大学/工学研究所	准教授 イモリの腱再生から学ぶヒト腱再生を可能にするメカニズムに関する研究	500,000
名古屋大学/人文学研究科	准教授 大学合唱団の歴史的展開と日本社会に関する研究	500,000
名古屋大学/生命農学研究科	助教 胎生魚類で見出された抗菌ペプチドの量と質の変化	500,000
京都大学/医学部附属病院	特定助教 高精度放射線治療における品質管理基準トレーサビリティの確立に関する研究	500,000
京都大学/工学研究科	助教 地盤の水環境を保全するAir Barrier Systemの基盤技術の構築に関する研究	500,000
京都大学/人間・環境学研究科	特定助教 タンパク質デザインによる機能性バイオマテリアルの創生に関する研究	500,000
大阪大学/大学院医学系研究科	助教 がん細胞への必須アミノ酸取り込みを制御するmicroRNAの機能解析に関する研究	500,000
大阪大学/大学院理学系研究科	助教 核ラミナを基盤とした植物ゲノムの核内空間への配置制御に関する研究	500,000
大阪大学/社会経済研究科	助教 大学専攻の男女差:原因と結果に関する実証分析に関する研究	500,000
神戸大学/人間発達環境学研究科	助教 体力と脳の構造的神経ネットワークの関係に関する研究	500,000
神戸大学/理学研究科	助教 心臓の隔壁をつくる神経堤細胞の分化機構に関する研究	500,000
神戸大学/保健学研究科	助教 骨格筋代謝による抗炎症・抗癌効果を高める物理刺激手段の発掘に関する研究	500,000
計		6,000,000

2. 文化厚生事業の助成
下記5件 合計20,500,000円を交付した。

対 象 先	内 容	金 額
甲南小学校	国際理解教育に対する助成	6,000,000
滋賀大学	伊藤忠兵衛の経営活動に関する総合研究	3,500,000
甲南大学生命工学研究科	バイオナノテクノロジー研究に対する助成	5,000,000
海陽学園	教育振興に関する寄付	3,000,000
公益財団法人豊郷済美会	教育振興に関する寄付	3,000,000
甲南大学	留学生に対する奨学金 (コロナのため留学生なし)	0
計		20,500,000

3. 学費の補助
名古屋以西の国立4大学(名大、京大、阪大、神大)に在籍する
博士課程後期各学年1名/計12名に対し各6,000,000円を支給

対 象 先	内 容	金 額
名古屋大	人文学研究科 博士課程後期課程 1年	500,000
	教育発達科学研究科 // 2年	500,000
	理学研究科 // 3年	500,000
京 都 大	生命科学研究所 // 1年	500,000
	工学研究科 // 2年	500,000
	工学研究科 // 3年	500,000
大 阪 大	言語文化研究科 // 1年	500,000
	文学研究科 // 2年	500,000
	工学研究科 // 3年	500,000
神 戸 大	経済学研究科 // 1年	500,000
	人間発達環境学研究科 // 2年	500,000
	法学研究科 // 3年	500,000
計		6,000,000

寄附活動報告

	(2020 年度実績)	(2021 年度実績)
寄附	500,000 円	500,000 円

2015 年より

- ・寄附先（一般社団法人 KIP 知日派国際人育成プログラム）50 万円

経緯

3 月 伊藤公一理事より 2008 年に発足した KIP は東京大学・一ツ橋大学・慶応大学等の日本人学生を対象に、日本のことを知り、考え、そして海外に発信出来る力の育成及びリーダーシップの育成等、次世代育成を目的とする一般社団法人です。

活動内容は、平均月 1～3 回で討論会や地方研修などを行っており、年 1 回は海外の大学にて討論会を行っております。

参加者は学生中心であり、海外研修費用の捻出が難しいため伊藤忠兵衛基金より寄附との提案があり、理事会・評議員会で承認をいただく